

巻西中学校区 地域カルテ

西浦区

H30年8月更新

I.地域の基礎データ

1.中学校区の概要

巻西中学校区は、旧巻町の北西部を占め、商店街の町部、水田・畑作の農村部、シーサイドラインや海水浴場を抱く海浜部に大きくまたがっています。

巻地区は、まき鯛車商店街を中心とした住宅街のほか、文化会館や郷土資料館などの文化施設が存在しています。また、地域を流れる矢川にある「矢川ふれあい公園」は、住民の憩いの場として広く活用されています。

峰岡地区（北部）は、角田山東側山麓に位置し、国指定の菖蒲塚古墳をはじめ、多くの史跡や文化財が点在する自然や文化遺産に恵まれた地域です。ミズバショウや桜の名所で有名な仁箇堤があり、多くの観光客が訪れます。また、良質の米が取れる田園地帯、イチジクやおけさ柿の産地として多くの農産物を生産しています。

松野尾地域は、平地で豊かな自然に囲まれた閑静な地域です。古くから農業主体の純農村地帯ですが、最近では、草花苗や野菜苗の生産も盛んになり農業形態も変わってきています。また、良寛さんの「いろは・一二三」の書で代表されるように、古くから文人墨客が多く立ち寄る地であり、文化歴史面でも宝を秘めた里です。

角田地区は、角田山の麓に位置する豊かな自然に囲まれた砂丘地のある地域です。スイカやメロンなどの果物、大根やネギなどの野菜等の畑作が盛んです。また、広く遠浅の海岸、奇岩怪石の多い海岸線など越前浜、角田浜及び浦浜の3つの海水浴場を有しています。

コミュニティ協議会※

巻地区まちづくり協議会

峰岡地域コミュニティ協議会

松野尾地域コミュニティ協議会

角田地区コミュニティ協議会

小学校

越前小学校

松野尾小学校

巻北小学校

※中学校区の区域とコミュニティ協議会の区域は必ずしも一致しない。

位置図



巻西中学校区

Ⅱ.人口データ

1.人口・世帯数(住民基本台帳)

	総数	男	女	0～14歳	15歳～64歳	(人)		世帯数	1世帯当たり 世帯人員
						65歳以上	うち75歳以上		
2011年	15,156	7,230	7,926	1,888	9,677	3,591	1,953	5,026	3.02
		47.7%	52.3%	12.5%	63.8%	23.7%	12.9%		
2016年	14,640	7,046	7,594	1,725	8,776	4,139	2,076	5,280	2.77
		48.1%	51.9%	11.8%	59.9%	28.3%	14.2%		
増減	-516	-184	-332	-163	-901	548	123	254	-0.24
	-3.4%	-2.5%	-4.2%	-8.6%	-9.3%	15.3%	6.3%		

2.人口推計

	総数	男	女	0～14歳	15歳～64歳	(人)	
						65歳以上	うち75歳以上
2021年	13,989	6,777	7,211	1,561	8,010	4,418	2,098
		48.4%	51.6%	11.2%	57.3%	31.6%	15.0%
2026年	13,219	6,436	6,783	1,368	7,370	4,481	2,464
		48.7%	51.3%	10.3%	55.8%	33.9%	18.6%
2031年	12,400	6,064	6,336	1,154	6,806	4,440	2,635
		48.9%	51.1%	9.3%	54.9%	35.8%	21.2%
2036年	11,494	5,638	5,856	994	6,155	4,345	2,593
		49.0%	51.0%	8.6%	53.5%	37.8%	22.6%
2016-2036 増減	-3,146	-1,408	-1,738	-731	-2,621	206	517
	-21.5%	-20.0%	-22.9%	-42.4%	-29.9%	5.0%	24.9%

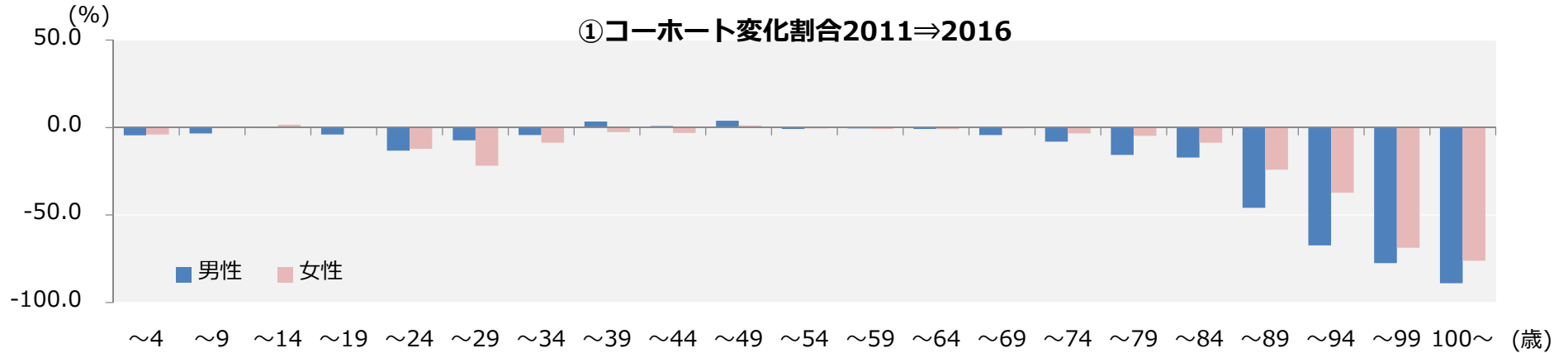
○人口は、2016年の14,640人から2036年には11,494人と21.5%減少する。

○年少人口(0～14歳)は、2016年の1,725人から2036年には994人と42.4%減少する。

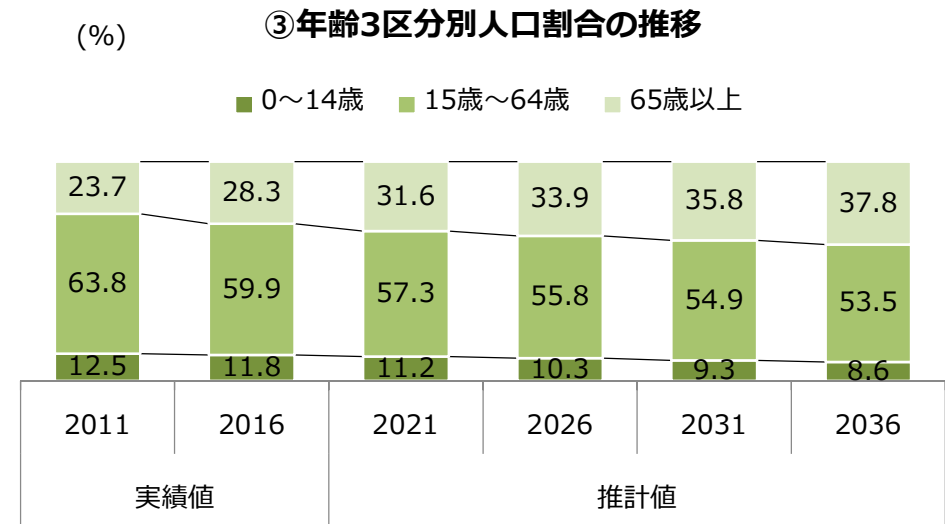
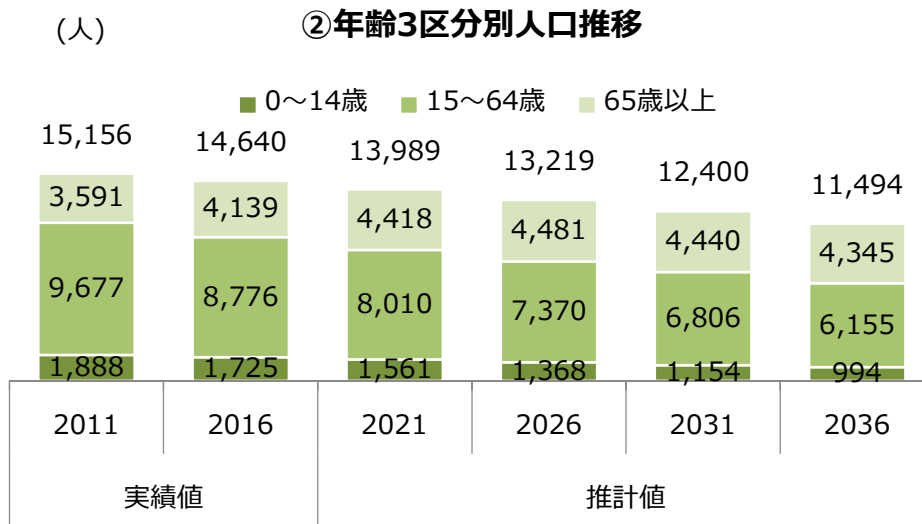
○生産年齢人口(15～64歳)は、2016年の8,776人から2036年には6,155人と29.9%減少する。

○老年人口(65歳以上)は、2026年に4,481人でピークを迎え、その後減少するものの、2036年には4,345人となり、2016年の4,139人から5%増加する。さらに、老年人口割合が28.3%から37.8%と増加する。

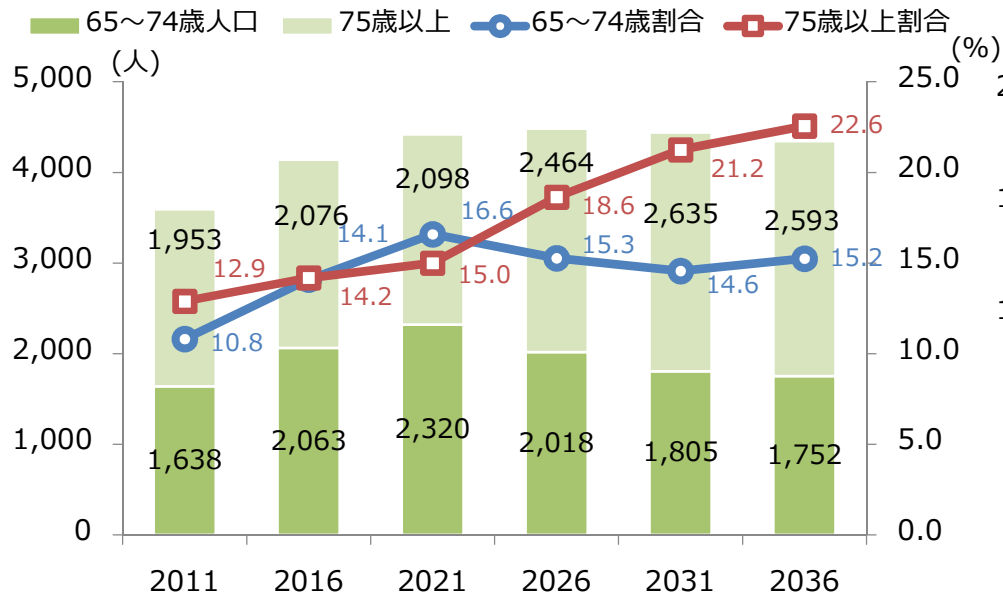
3.人口推計グラフ



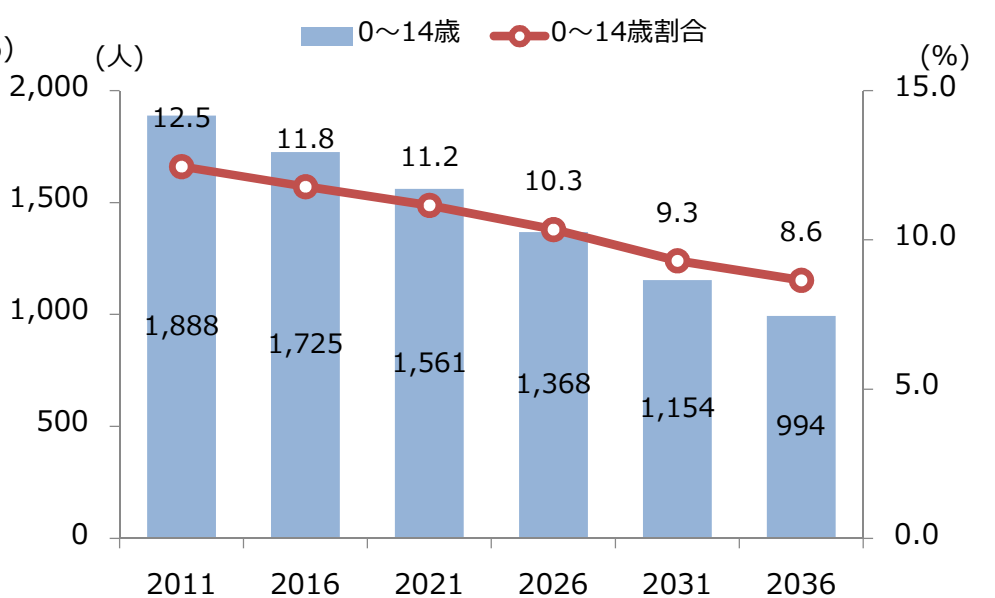
○進学や就職に至る15～19歳男性の変化割合はマイナスとなっている。
 ○就職や結婚する方が多い20～24歳、25～29歳変化割合に大きなマイナスがあるほか、結婚や住宅などを購入する年代である30～34歳においても同様の傾向となっており、年齢3区分における生産年齢15～64歳では大きな変化は見られない。



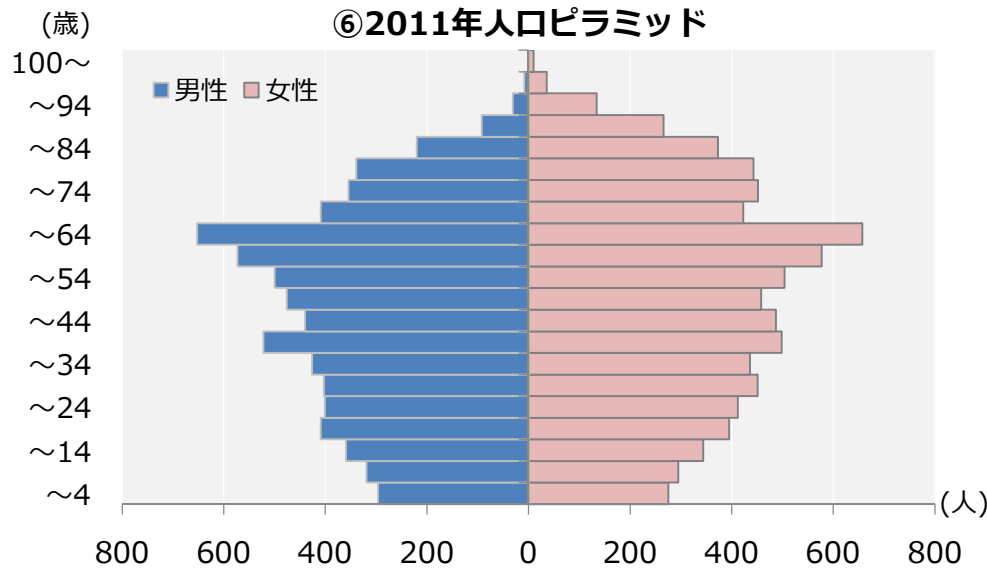
④高齢者人口の推移



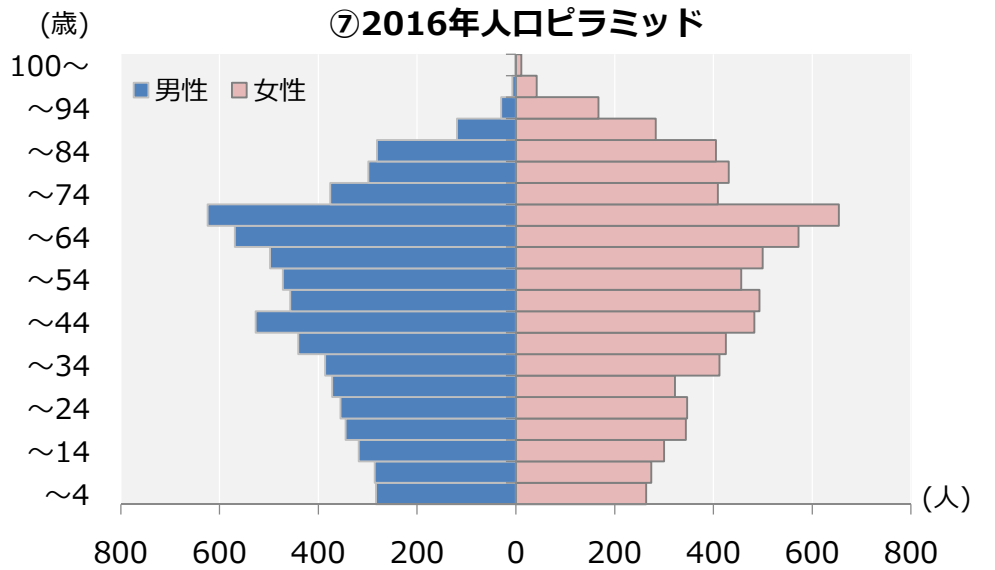
⑤年少人口の推移



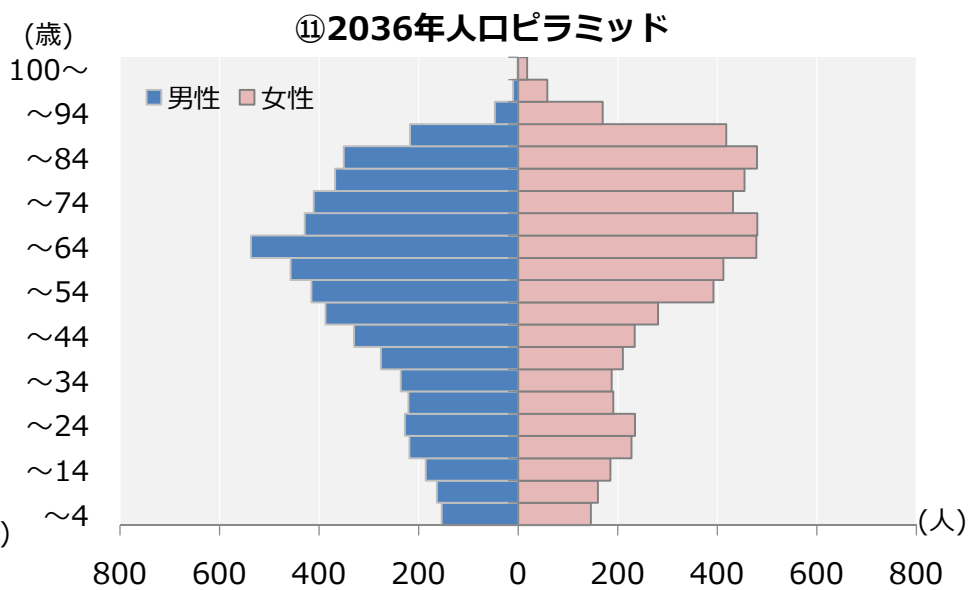
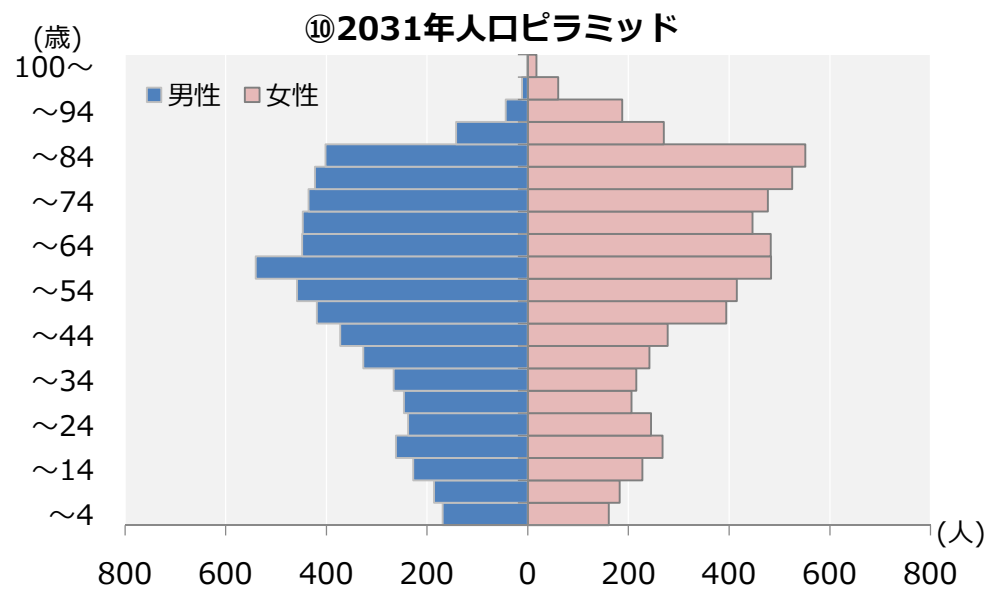
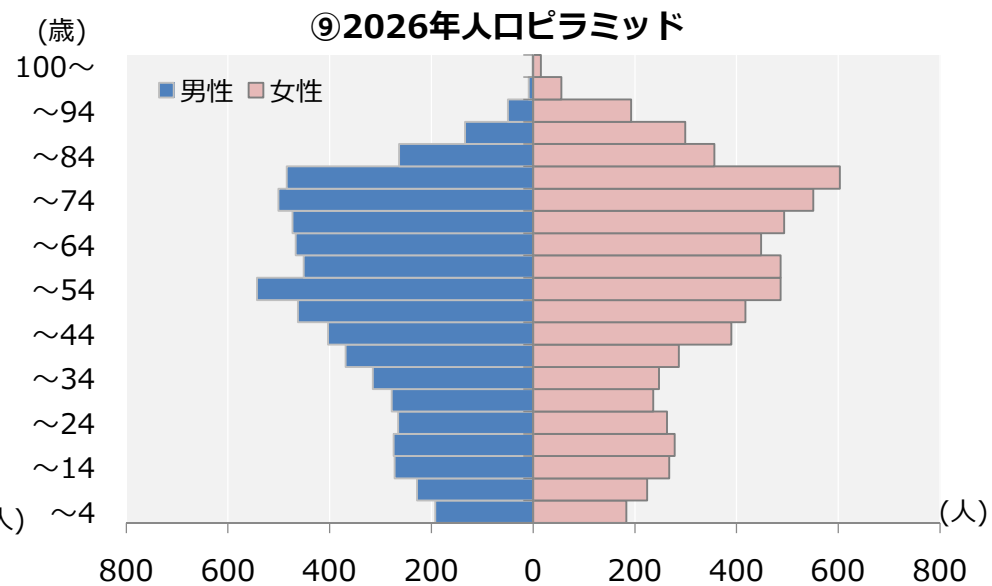
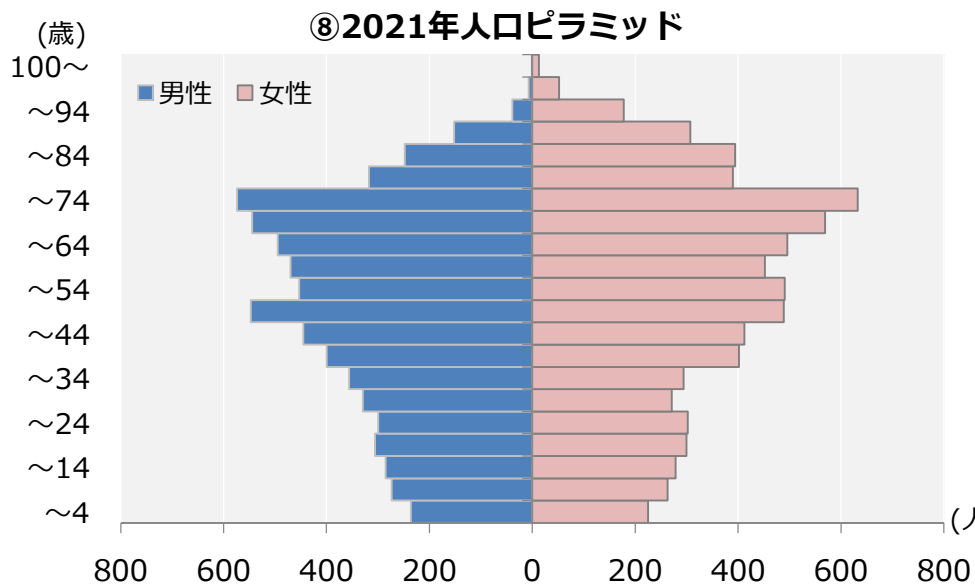
⑥2011年人口ピラミッド



⑦2016年人口ピラミッド

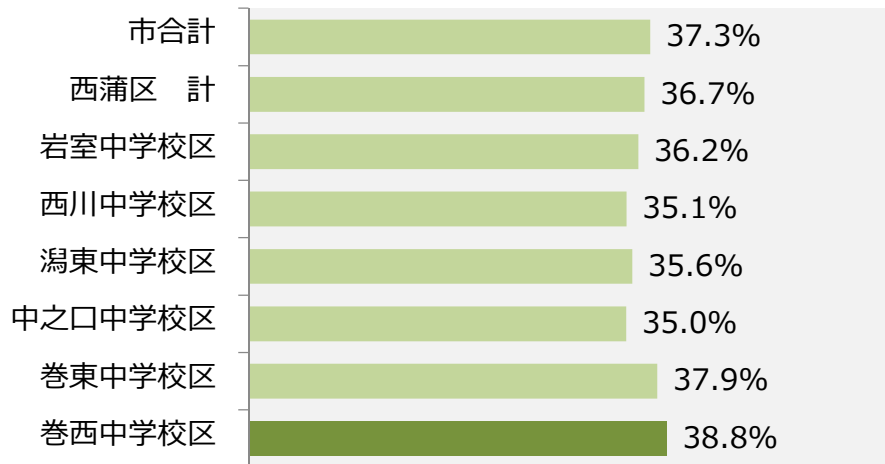


巻西中学校区

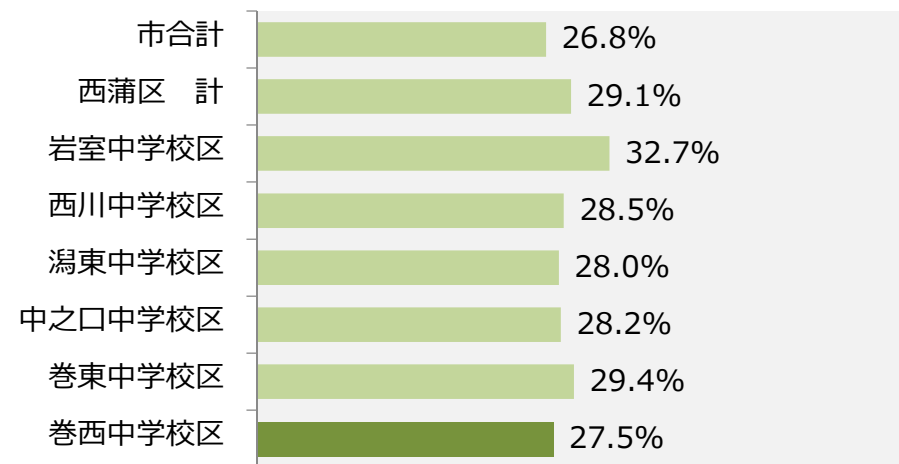


Ⅲ.健康データ（平成27年度新潟市国民健康保険・新潟県後期高齢者医療保険・協会けんぽ健診データ）

①健診受診率

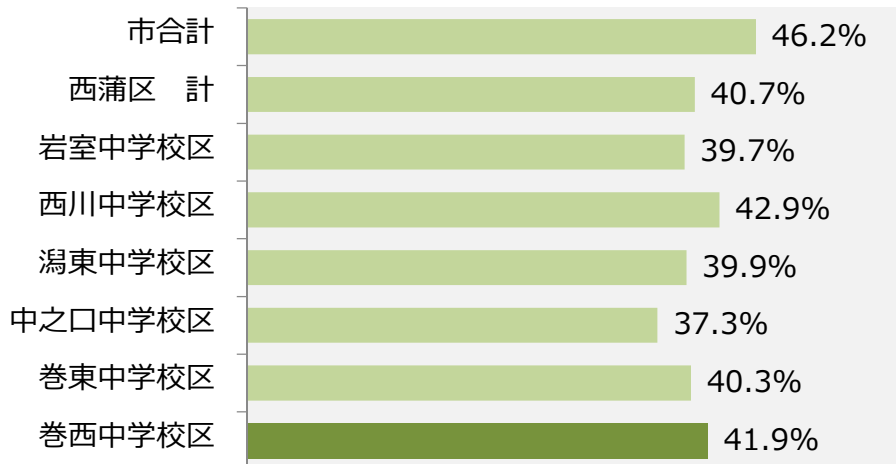


②高齢化率

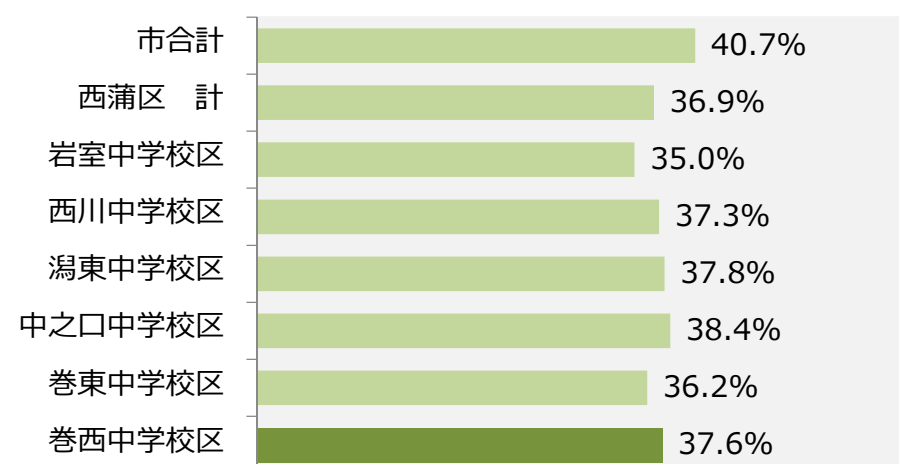


※平成27年9月末時点の住民基本台帳人口を基に算出

③血糖



④血圧（収縮期130mmHg以上）

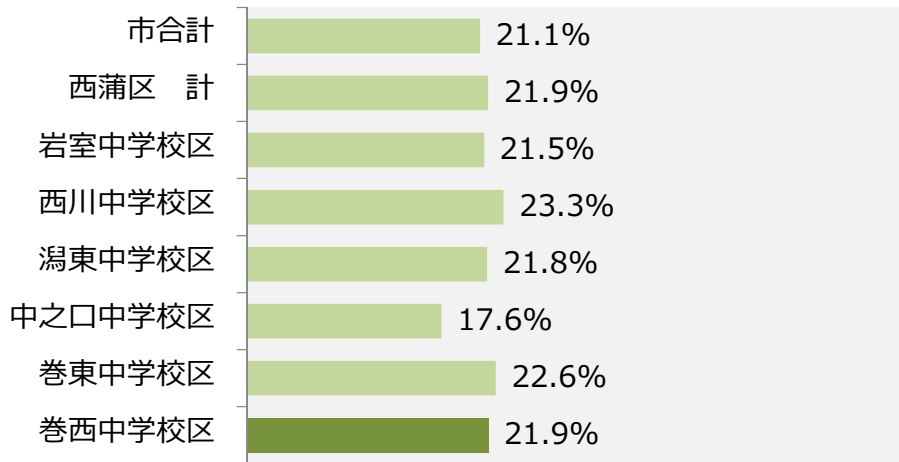


※国民健康保険・後期高齢者医療保険：HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)5.6%以上
協会けんぽ：空腹時血糖100mg/dl以上

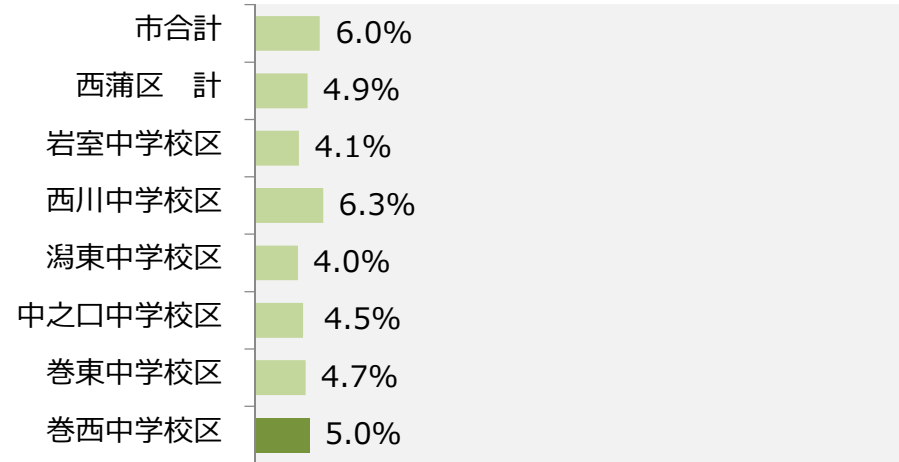
■ HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）
過去1～2か月間の血糖値の平均を反映し、糖尿病の診断にも使われている。

巻西中学校区

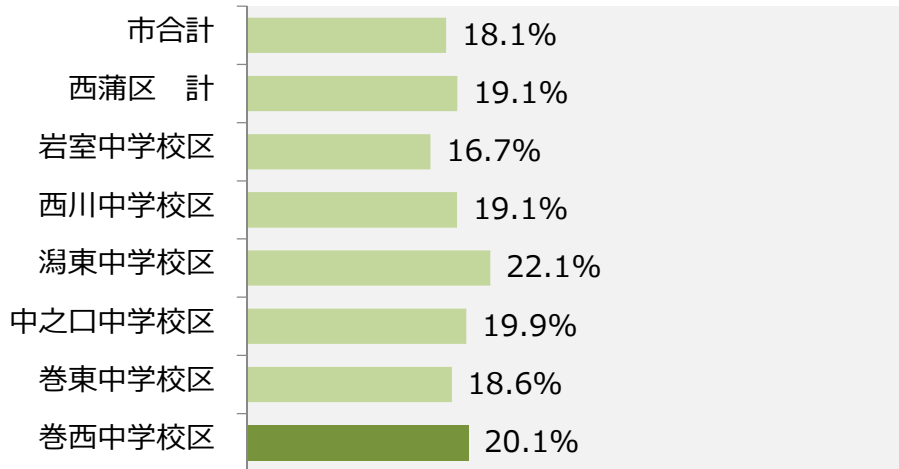
⑤脂質（中性脂肪150mg/dl以上）



⑥3項目(血糖・血圧・脂質)重複該当

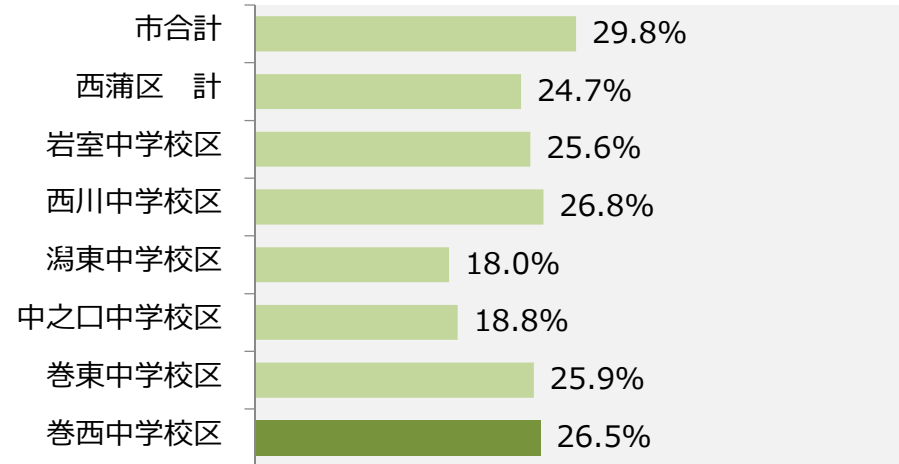


⑦喫煙



※現在、たばこを習慣的に吸っていると回答した人の割合

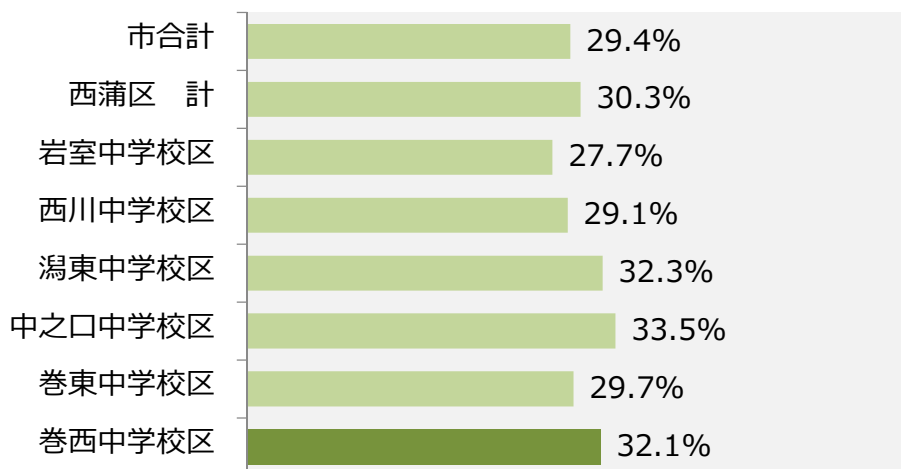
⑧運動習慣



※1日30分以上軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施していると回答した人の割合

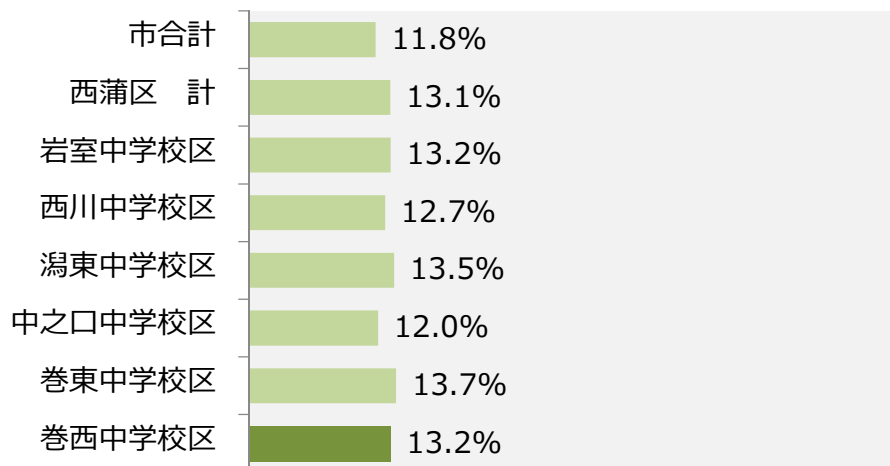
巻西中学校区

⑨ 飲酒頻度（毎日）



※お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度は【毎日】と回答した人の割合

⑩ 食習慣（夕食後の間食）



※夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが週に3回以上あると回答した人の割合

⑪ 患者予備群、治療放置群等（国保・後期高齢）

	健診 対象者数 (国保+ 後期) 人数	未把握		未通院 患者予備群 治療放置群	
		人数	構成割合	人数	構成割合
岩室中学校区	3,414	1,065	31.2%	116	3.4%
西川中学校区	4,127	1,311	31.8%	169	4.1%
潟東中学校区	1,944	554	28.5%	77	4.0%
中之口中学校区	2,078	652	31.4%	100	4.8%
巻東中学校区	6,184	1,939	31.4%	195	3.2%
巻西中学校区	3,665	1,194	32.6%	165	4.5%
西蒲区 計	21,412	6,715	31.4%	822	3.8%

※平成27年度の国保+後期高齢の健診対象者（40歳以上）の状況

未把握・・・健診未受診及び生活習慣病の受診がない

未通院・・・健診において下記項目のいずれかに該当し、医療機関で

診察又は治療の必要があるが、同年中に生活習慣病の受診がない

- ・血糖：126mg/dl以上又はHbA1c6.5%以上
- ・血圧：140又は90mmHg以上 ・中性脂肪：300mg/dl以上
- ・LDLコレステロール：140mg/dl以上 ・HDLコレステロール：35mg/dl未満

■ LDLコレステロール

全身の組織へコレステロールを運ぶ働きをしているが、多すぎると動脈硬化をすすめるため、悪玉コレステロールともいわれる。

■ HDLコレステロール

善玉コレステロールともいわれ、血管壁に沈着したコレステロールを取り除き肝臓に戻す働きがあり、少ないと動脈硬化をすすめるが、多すぎても問題があるといわれている。

巻西中学校区

IV.施設データ

1.施設一覧

施設分類	施設名	施設基本情報			避難所	コスト・利用情報						分析領域 ※3	
		複合施設 ※2	建築年			使用面積 (㎡)	コスト 実績(全市平均)			利用率・利用量 実績(全市平均)			
コミュニティ施設	松野尾地域コミュニティセンター		H25		496.86	○	581.0	円/人/回	(928.0)	20.9	%	(26.3)	2
コミュニティ施設	角田地区コミュニティセンター		H27		496.96	○	1,178.0	円/人/回	(928.0)	13.0	%	(26.3)	4
コミュニティ施設	巻地区公民館		S55		1,659.04	○	1,684.0	円/人/回	(928.0)	35.2	%	(26.3)	3
コミュニティ施設	巻やすらぎ会館		S41	～ S47	417.74	○	206.0	円/人/回	(928.0)	14.6	%	(26.3)	2
コミュニティ施設	巻ふるさと会館		S55		332.68	○	3,268.0	円/人/回	(928.0)	1.4	%	(26.3)	4
文化施設	巻文化会館		S55		4,295.25	○	2,263.0	円/人/回	(1,002.7)	10.8	%	(43.6)	4
文化施設	篠原幸三郎家住宅		M33	～ S57	169.81		-		(2,113.6)	0.0	人/日	(45.0)	4
文化施設	巻郷土資料館		S46		637.41		1,774.0	円/人/回	(2,113.6)	13.9	人/日	(45.0)	2
スポーツ施設	巻体育館		S39		1,331.00	○	105.0	円/人/回	(794.9)	3.5	人/100㎡/日	(6.0)	2
スポーツ施設	城山運動公園		S55	～ H27	4,503.20		760.0	円/人/回	(831.8)	194.3	人/日	(117.3)	1
学校教育系施設	越前小学校		H7	～ H9	4,348.00	○	147.2	万円/人/年	(81.3)	73.7	㎡/人	(24.1)	4
学校教育系施設	松野尾小学校		H3	～ H5	4,033.00	○	158.3	万円/人/年	(81.3)	43.4	㎡/人	(24.1)	4
学校教育系施設	巻北小学校		S49	～ H21	8,086.20	○	53.3	万円/人/年	(81.3)	15.3	㎡/人	(24.1)	1
学校教育系施設	巻西中学校		S56	～ H11	9,208.00	○	64.4	万円/人/年	(88.5)	24.8	㎡/人	(28.5)	1
子育て支援施設	巻保育園		S57		962.92	○	78.5	万円/人/年	(106.4)	9.9	㎡/園児数	(8.6)	2
子育て支援施設	すわ保育園		S54	～ H27	706.51		107.6	万円/人/年	(106.4)	7.9	㎡/園児数	(8.6)	3

巻西中学校区

施設分類	施設名	施設基本情報			避難所	コスト・利用情報						分析領域 ※3	
		複合施設 ※2	建築年	使用面積 (㎡)		コスト 実績(全市平均)			利用率・利用量 実績(全市平均)				
子育て支援施設	かきの実保育園		H6		601.79	○	137.4	万円/人/年	(106.4)	13.7	㎡/園児数	(8.6)	4
子育て支援施設	松野尾保育園		S58		635.98		124.4	万円/人/年	(106.4)	11.0	㎡/園児数	(8.6)	4
子育て支援施設	七浦保育園		S56	~ H2	878.71	○	130.5	万円/人/年	(106.4)	24.4	㎡/園児数	(8.6)	4
子育て支援施設	松野尾ひまわりクラブ				26.40		18.5	万円/人/年	(13.9)	0.8	㎡/児童数	(2.7)	3
子育て支援施設	巻北ひまわりクラブ		H19		190.05		8.5	万円/人/年	(13.9)	1.6	㎡/児童数	(2.7)	1
高齢者福祉施設	老人福祉センターいこいの家得雲荘		H11	~ H12	456.52		629.0	円/人/回	(806.6)	9.6	人/100㎡/日	(12.7)	2
高齢者福祉施設	老人福祉センターいこいの家蛍雪荘		H17		324.82		338.0	円/人/回	(806.6)	29.8	人/100㎡/日	(12.7)	1
高齢者福祉施設	高齢者生きがいルーム楽焼		H11		59.62		136.0	円/人/回	(806.6)	3.4	人/100㎡/日	(12.7)	2
公営住宅	巻12区住宅		S27		66.11		-			-			-
公営住宅	巻13区第1住宅		S56	~ S56	265.80		-			-			-
公営住宅	巻13区第2住宅		S61		96.00		-			-			-
公営住宅	巻13区第3住宅		S58	~ S63	278.34		-			-			-
公営住宅	前田住宅		S59	~ S61	475.30		-			-			-
庁舎系施設	西蒲区役所		S36	~ S52	4,020.49		21,900.0	円/人	(18,689.4)	20.7	㎡/人	(36.8)	3

※1 平成28年度財産白書（平成27年度決算ベース）から引用

※2 アルファベットが同じものは複合施設

※3 分析領域の番号は下記項目のとおり

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1.コスト状況、利用状況ともに相対的に良好な施設 | 2.相対的にコストは安いものの、利用が少ない施設 |
| 3.相対的にコストが高いものの、利用が多い施設 | 4.相対的に高コストかつ、利用が少ない施設 |

